



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社じもとホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7161 URL <http://www.jimoto-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗野 学
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 芳賀 隆之 (TEL) 022(722)0011
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	31,330	34.1	5,095	129.2	4,862	133.3
25年3月期第3四半期	23,346	—	2,222	—	2,083	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,479百万円 (56.7%) 25年3月期第3四半期 2,858百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	26.11	10.36
25年3月期第3四半期	12.62	4.56

(注) 当社は平成24年10月1日設立のため、平成25年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,470,631	107,155	4.2
25年3月期	2,349,214	103,651	4.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 105,831百万円 25年3月期 102,428百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	1.50	—	1.50	3.00
26年3月期	—	2.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 25年3月期の年間配当金については、株式会社きらやか銀行で行った第2四半期末の配当を含めて記載しております。

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	96.3	3,400	74.3	16.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	178,867,630株	25年3月期	178,867,630株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	2,800株	25年3月期	1,435株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	178,865,137株	25年3月期3Q	146,147,067株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

B種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.23	0.23
26年3月期	—	0.23	—		
26年3月期（予想）				0.23	0.47

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

C種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.83	0.83
26年3月期	—	1.51	—		
26年3月期（予想）				1.51	3.02

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

D種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.11	0.11
26年3月期	—	0.20	—		
26年3月期（予想）				0.20	0.40

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
(重要な後発事象)	
(参考) 平成26年3月期 第3四半期決算説明資料	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの経常収益は、前年同期比79億84百万円増加の313億30百万円となりました。経常費用は、前年同期比51億11百万円増加の262億34百万円となりました。その結果、経常利益は、前年同期比28億73百万円増加の50億95百万円、四半期純利益は、前年同期比27億79百万円増加の48億62百万円となりました。

なお、前第3四半期連結累計期間の経営成績は、平成24年10月の当社設立において、企業結合会計上の取得企業をきらやか銀行としたため、きらやか銀行の前第3四半期連結累計期間の経営成績を基礎に、仙台銀行の前第3四半期連結会計期間の経営成績を連結したものとっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比1,214億円増加の2兆4,706億円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末比35億円増加の1,071億円となりました。

主な勘定残高につきましては、貸出金残高は、前連結会計年度末比105億円減少の1兆4,819億円となりました。預金残高(譲渡性預金含む)は、前連結会計年度末比1,041億円増加の2兆3,049億円となりました。有価証券残高は、前連結会計年度末比880億円増加の7,754億円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行のうち、きらやか銀行単体の当四半期末における貸出金残高は、前事業年度末比117億円減少し9,200億円、預金残高(譲渡性預金含む)は、前事業年度末比621億円増加し1兆3,035億円となりました。

仙台銀行単体の当四半期末における貸出金残高は、前事業年度末比18億円増加し5,591億円、預金残高(譲渡性預金含む)は、前事業年度末比425億円増加し1兆65億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常利益及び四半期純利益は、平成25年11月12日に公表しました平成26年3月期通期の業績予想を上回る実績となりました。

しかしながら、平成25年11月12日に公表のとおり、当社子会社の仙台銀行において、子会社の仙銀ビジネス株式会社を当期中に吸収合併する予定としており、本合併に伴い固定資産の未実現利益の未償却残高を特別損失として計上する見込みであることや、現在、宮城県の営業エリアを中心とした震災復興需要に積極的に取り組んでいるところであり、それに伴う与信費用発生の可能性もあることなどから、現時点において業績予想の修正はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
現金預け金	113,987	100,840
コールローン及び買入手形	23,000	75,000
買入金銭債権	831	863
商品有価証券	21	16
有価証券	687,382	775,416
貸出金	1,492,535	1,481,949
外国為替	720	673
その他資産	9,654	9,888
有形固定資産	25,586	25,321
無形固定資産	2,341	3,076
繰延税金資産	3,810	4,209
支払承諾見返	8,977	10,482
貸倒引当金	△19,636	△17,106
資産の部合計	2,349,214	2,470,631
負債の部		
預金	2,047,843	2,150,285
譲渡性預金	152,963	154,663
借入金	11,567	23,643
外国為替	13	22
社債	5,800	5,800
その他負債	8,408	9,200
賞与引当金	152	99
退職給付引当金	3,859	3,688
利息返還損失引当金	13	6
睡眠預金払戻損失引当金	483	367
偶発損失引当金	73	84
繰延税金負債	3,124	2,867
再評価に係る繰延税金負債	2,281	2,263
支払承諾	8,977	10,482
負債の部合計	2,245,562	2,363,475
純資産の部		
資本金	17,000	17,000
資本剰余金	67,138	67,138
利益剰余金	8,851	12,811
自己株式	△0	△0
株主資本合計	92,989	96,949
その他有価証券評価差額金	5,473	4,949
土地再評価差額金	3,965	3,932
その他の包括利益累計額合計	9,439	8,882
少数株主持分	1,222	1,324
純資産の部合計	103,651	107,155
負債及び純資産の部合計	2,349,214	2,470,631

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
経常収益	23,346	31,330
資金運用収益	18,557	24,418
(うち貸出金利息)	15,669	19,032
(うち有価証券利息配当金)	2,815	5,170
役務取引等収益	2,979	4,367
その他業務収益	1,292	734
その他経常収益	516	1,810
経常費用	21,123	26,234
資金調達費用	1,649	2,059
(うち預金利息)	1,358	1,576
役務取引等費用	1,331	1,858
その他業務費用	665	700
営業経費	15,142	20,462
その他経常費用	2,335	1,154
経常利益	2,222	5,095
特別利益	—	5
固定資産処分益	—	5
特別損失	34	109
固定資産処分損	25	71
減損損失	9	38
税金等調整前四半期純利益	2,188	4,992
法人税、住民税及び事業税	108	314
法人税等調整額	△34	△242
法人税等合計	74	72
少数株主損益調整前四半期純利益	2,113	4,919
少数株主利益	29	56
四半期純利益	2,083	4,862

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,113	4,919
その他の包括利益	745	△439
其他有価証券評価差額金	745	△439
四半期包括利益	2,858	4,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,846	4,339
少数株主に係る四半期包括利益	12	140

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社の連結子会社である株式会社仙台銀行は、平成26年3月25日より、現行の退職給付制度の一部について確定拠出年金制度に移行すること及び給付利率が市場金利に適応して変動するキャッシュバランスプランを導入すること等を予定しており、平成26年2月7日付で労使合意に達しました。

この移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 平成14年1月31日)を適用する予定であります。

なお、現時点では本移行に伴う影響額を算出することは困難であります。

(参考) 平成26年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 損益の状況

(1) じもとホールディングス【連結】

平成26年3月期第3四半期の連結経常収益は前年同期比79億84百万円増加の313億30百万円となりました。
また、資金利益及び役員取引等利益の増加や、貸倒償却引当費用の減少及び貸倒引当金戻入益の計上等により、連結経常利益は前年同期比28億73百万円増加の50億95百万円、連結四半期純利益は前年同期比27億79百万円増加の48億62百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成26年3月期 第3四半期 (9ヶ月間) (A)	平成25年3月期 第3四半期 (9ヶ月間) (B)	増減 (A)-(B)	(参考) 前期 平成25年3月期 (12ヶ月間)
連結経常収益	1	31,330	23,346	7,984	33,838
連結業務粗利益	2	24,901	19,184	5,717	27,905
資金利益	3	22,358	16,908	5,449	24,747
役員取引等利益	4	2,508	1,648	860	2,451
その他業務利益	5	34	627	△ 593	706
営業経費 (△)	6	20,462	15,142	5,319	21,874
貸倒償却引当費用 (△)	7	418	1,659	△ 1,241	2,865
貸出金償却 (△)	8	289	58	230	376
個別貸倒引当金繰入額 (△)	9	-	1,164	△ 1,164	2,148
一般貸倒引当金繰入額 (△)	10	-	△ 874	874	△ 1,054
債権売却損 (△)	11	47	1,274	△ 1,226	1,320
信用保証協会責任共有制度負担金 (△)	12	70	36	33	73
偶発損失引当金繰入額 (△)	13	10	-	10	-
その他 (△)	14	0	-	0	0
貸倒引当金戻入益	15	1,251	-	1,251	-
株式等関係損益	16	225	13	211	140
持分法による投資損益	17	37	33	4	32
その他損益	18	△ 440	△ 206	△ 234	△ 1,301
経常利益	19	5,095	2,222	2,873	2,036
特別損益	20	△ 103	△ 34	△ 68	△ 87
税金等調整前四半期純利益	21	4,992	2,188	2,804	1,948
法人税等合計 (△)	22	72	74	△ 2	△ 42
法人税、住民税及び事業税 (△)	23	314	108	206	135
法人税等調整額 (△)	24	△ 242	△ 34	△ 208	△ 178
少数株主損益調整前四半期純利益	25	4,919	2,113	2,806	1,991
少数株主損益	26	56	29	27	40
四半期純利益	27	4,862	2,083	2,779	1,950

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役員取引等収益 - 役員取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

3. 当社は、平成24年10月1日付で株式会社きらやか銀行と株式会社仙台銀行の経営統合にともない、両行の共同持株会社として設立されました。設立に際し、株式会社きらやか銀行を取得企業として企業結合会計を行っているため、平成25年3月期第3四半期の経営成績は、取得企業である株式会社きらやか銀行の平成25年3月期第3四半期の経営成績を基礎に、株式会社仙台銀行の平成24年10月1日から平成24年12月31日までの経営成績を連結したものであり、平成25年3月期の経営成績は、株式会社きらやか銀行の平成25年3月期の経営成績に、株式会社仙台銀行の平成24年10月1日から平成25年3月31日までの経営成績を連結したものととなります。

(2) 2行合算

(単位:百万円)

		平成26年3月期 第3四半期 (9か月間) (A)	平成25年3月期 第3四半期 (9か月間) (B)	増減 (A)-(B)	(参考)前期 平成25年3月期 (12か月間)
経常収益	1	31,336	33,071	△1,734	43,727
業務粗利益①	2	25,079	25,350	△271	33,937
(コア業務粗利益(①-②))	3	24,901	24,788	112	33,430
資金利益	4	22,628	22,521	107	30,436
役員取引等利益	5	2,260	2,016	244	2,738
その他業務利益	6	189	812	△623	761
(うち国債等債券損益)②	7	177	562	△384	506
経費(除く臨時処理分)(△)	8	19,446	19,401	44	25,595
人件費(△)	9	9,380	9,374	5	12,492
物件費(△)	10	8,986	9,023	△36	11,744
税金(△)	11	1,079	1,003	75	1,358
業務純益(一般貸倒繰入前)③	12	5,632	5,948	△315	8,342
コア業務純益(③-②)	13	5,454	5,386	68	7,835
一般貸倒引当金繰入額(△)④	14	△189	△631	441	△734
業務純益	15	5,822	6,579	△757	9,076
臨時損益	16	△414	△2,663	2,248	△5,502
うち株式等関係損益	17	163	△510	674	△498
うち不良債権処理額(△)⑤	18	612	1,999	△1,387	2,762
うち貸倒引当金戻入益⑥	19	1,090	1,904	△814	2,130
うち償却債権取立益	20	110	230	△120	276
うち偶発損失引当金戻入益⑦	21	-	27	△27	31
経常利益	22	5,408	3,916	1,491	3,573
特別損益	23	△84	△104	20	△157
税引前四半期純利益	24	5,324	3,812	1,512	3,416
法人税住民税及び事業税(△)	25	233	92	140	112
法人税等調整額(△)	26	38	△85	123	△120
四半期純利益	27	5,052	3,805	1,247	3,424
与信関連費用(④+⑤-⑥-⑦)	28	△670	△563	△107	△134

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 子銀行単体

① きらやか銀行

平成26年3月期第3四半期の経常収益は、有価証券利息配当金及び役員取引等収益が増加したものの、貸出金利息が減少したことから、前年同期比8億44百万円減少の184億49百万円となりました。

銀行本来の収益力を表すコア業務純益は、資金利益が減少したことにより、前年同期比3億70百万円減少の37億17百万円となりました。

経常利益は、与信関連費用の減少により、前年同期比16億15百万円増加の26億37百万円、四半期純利益は、前年同期比13億22百万円増加の23億26百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成26年3月期 第3四半期 (9か月間) (A)	平成25年3月期 第3四半期 (9か月間) (B)	増減 (A)-(B)	(参考) 前期 平成25年3月期 (12か月間)
経常収益	1	18,449	19,293	△ 844	25,975
業務粗利益①	2	15,013	15,790	△ 777	21,412
(コア業務粗利益(①-②))	3	14,914	15,438	△ 523	20,998
資金利益	4	13,810	14,181	△ 370	19,352
役員取引等利益	5	1,095	1,010	85	1,396
その他業務利益 (うち国債等債券損益)②	6 7	106 98	598 351	△ 492 △ 253	664 414
経費(除く臨時処理分)(△)	8	11,197	11,350	△ 152	14,890
人件費(△)	9	5,756	5,644	111	7,541
物件費(△)	10	4,884	5,144	△ 259	6,608
税金(△)	11	555	561	△ 5	740
業務純益(一般貸倒繰入前)③	12	3,815	4,439	△ 624	6,522
コア業務純益(③-②)	13	3,717	4,088	△ 370	6,108
一般貸倒引当金繰入額(△)④	14	△ 189	△ 631	441	△ 734
業務純益	15	4,005	5,071	△ 1,065	7,256
臨時損益	16	△ 1,367	△ 4,048	2,681	△ 6,112
うち株式等関係損益	17	43	△ 118	162	△ 112
うち不良債権処理額(△)⑤	18	523	1,941	△ 1,417	2,649
うち貸倒引当金戻入益⑥	19	-	-	-	-
うち償却債権取立益	20	70	166	△ 96	192
うち偶発損失引当金戻入益⑦	21	-	-	-	-
経常利益	22	2,637	1,022	1,615	1,143
特別損益	23	△ 46	△ 14	△ 32	△ 29
税引前四半期純利益	24	2,591	1,008	1,583	1,114
法人税住民税及び事業税(△)	25	189	75	113	89
法人税等調整額(△)	26	75	△ 71	147	△ 49
四半期純利益	27	2,326	1,004	1,322	1,073
与信関連費用(④+⑤-⑥-⑦)	28	331	1,310	△ 978	1,915

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 2. 25年12月期における与信関係費用には、債権売却益2百万円を含んでおります。

②仙台銀行

平成26年3月期第3四半期の経常収益は、有価証券利息配当金及び役務取引等収益が増加したものの、貸倒引当金戻入益や国債等債券売却益が減少したことなどから、前年同期比8億89百万円減少の128億87百万円となりました。

銀行本来の収益力を表すコア業務純益は、平成25年5月のシステム移行に伴い経費が増加したものの、資金利益及び役務取引等利益の増加等により、前年同期比4億39百万円増加の17億37百万円となりました。

経常利益は、コア業務純益が増加したものの、貸倒引当金戻入益が減少したことなどから、前年同期比1億23百万円減少の27億70百万円、四半期純利益は、前年同期比74百万円減少の27億26百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成26年3月期 第3四半期 (9か月間) (A)	平成25年3月期 第3四半期 (9か月間) (B)	増減 (A)-(B)	(参考)前期 平成25年3月期 (12か月間)
経常収益	1	12,887	13,777	△ 889	17,751
業務粗利益①	2	10,066	9,560	505	12,524
(コア業務粗利益(①-②))	3	9,986	9,349	636	12,431
資金利益	4	8,817	8,340	477	11,084
役務取引等利益	5	1,164	1,006	158	1,342
その他業務利益	6	83	213	△ 130	97
(うち国債等債券損益)②	7	79	210	△ 130	92
経費(除く臨時処理分)(△)	8	8,248	8,051	197	10,704
人件費(△)	9	3,623	3,729	△ 106	4,951
物件費(△)	10	4,101	3,879	222	5,135
税金(△)	11	523	442	81	617
業務純益(一般貸倒繰入前)③	12	1,817	1,508	308	1,820
コア業務純益(③-②)	13	1,737	1,298	439	1,727
一般貸倒引当金繰入額(△)④	14	-	-	-	-
業務純益	15	1,817	1,508	308	1,820
臨時損益	16	953	1,385	△ 432	609
うち株式等関係損益	17	120	△ 392	512	△ 385
うち不良債権処理額(△)⑤	18	88	58	30	112
うち貸倒引当金戻入益⑥	19	1,090	1,904	△ 814	2,130
うち償却債権取立益	20	40	64	△ 24	84
うち偶発損失引当金戻入益⑦	21	-	27	△ 27	31
経常利益	22	2,770	2,894	△ 123	2,429
特別損益	23	△ 37	△ 90	52	△ 128
税引前四半期純利益	24	2,732	2,803	△ 71	2,301
法人税住民税及び事業税(△)	25	44	16	27	22
法人税等調整額(△)	26	△ 37	△ 13	△ 23	△ 71
四半期純利益	27	2,726	2,801	△ 74	2,350
与信関連費用(④+⑤-⑥-⑦)	28	△ 1,001	△ 1,873	871	△ 2,049

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 金融再生法開示債権の状況

・きらやか銀行の金融再生法開示債権の残高(要管理債権以下の残高)は、前年同期比47億2百万円減少の310億65百万円となりました。総与信額に占める割合は、前年同期比0.56ポイント低下の3.30%となりました。
 ・仙台銀行の金融再生法開示債権の残高(要管理債権以下の残高)は、前年同期比18億19百万円減少の258億29百万円となりました。総与信額に占める割合は、前年同期比0.55ポイント低下の4.59%となりました。

(1) 2行合算

(単位:百万円)

	25年12月末	25年3月末比	24年12月末比	25年3月末	24年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,706	△ 985	△ 1,960	8,692	9,667
危険債権	44,117	△ 5,955	△ 4,829	50,072	48,946
要管理債権	5,071	437	269	4,634	4,802
(合計)(A)	56,895	△ 6,503	△ 6,521	63,399	63,416
正常債権	1,444,910	△ 1,377	44,819	1,446,288	1,400,090
(総与信額)(B)	1,501,805	△ 7,881	38,298	1,509,687	1,463,507
総与信額に占める割合(A/B)	3.78%	△ 0.41 ^{※1}	△ 0.55 ^{※1}	4.19%	4.33%

(2) きらやか銀行

(単位:百万円)

	25年12月末	25年3月末比	24年12月末比	25年3月末	24年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,092	387	△ 275	4,704	5,368
危険債権	22,227	△ 4,502	△ 3,820	26,730	26,048
要管理債権	3,744	△ 419	△ 605	4,164	4,350
(合計)(A)	31,065	△ 4,533	△ 4,702	35,599	35,767
正常債権	908,334	△ 5,390	18,427	913,725	889,906
(総与信額)(B)	939,399	△ 9,924	13,725	949,324	925,674
総与信額に占める割合(A/B)	3.30%	△ 0.44 ^{※1}	△ 0.56 ^{※1}	3.74%	3.86%

(3) きらやか銀行(きらやかターンアラウンド・パートナーズを含む)

(単位:百万円)

	25年12月末	25年3月末比	24年12月末比	25年3月末	24年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,843	1,096	△ 4,818	5,747	11,662
危険債権	24,592	△ 5,939	△ 6,255	30,531	30,847
要管理債権	3,744	△ 419	△ 605	4,164	4,350
(合計)(A)	35,181	△ 5,261	△ 11,679	40,442	46,860
正常債権	908,334	△ 5,390	18,427	913,725	889,906
(総与信額)(B)	943,515	△ 10,652	6,747	954,168	936,767
総与信額に占める割合(A/B)	3.72%	△ 0.51 ^{※1}	△ 1.28 ^{※1}	4.23%	5.00%

(4) 仙台銀行

(単位:百万円)

	25年12月末	25年3月末比	24年12月末比	25年3月末	24年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,614	△ 1,373	△ 1,684	3,987	4,298
危険債権	21,889	△ 1,453	△ 1,008	23,342	22,898
要管理債権	1,326	856	874	469	451
(合計)(A)	25,829	△ 1,969	△ 1,819	27,799	27,649
正常債権	536,576	4,013	26,392	532,562	510,184
(総与信額)(B)	562,406	2,043	24,573	560,362	537,833
総与信額に占める割合(A/B)	4.59%	△ 0.37 ^{※1}	△ 0.55 ^{※1}	4.96%	5.14%

3. 時価のある有価証券の評価損益

(注) 仙台銀行が保有する有価証券については、企業結合会計に基づくじもとホールディングス連結会計上の簿価と子銀行の簿価が相違するため、じもとホールディングス連結の有価証券評価損益と子銀行の有価証券評価損益の総額の合計は一致いたしません。

(単位：百万円)

		25年12月末					25年3月末			24年12月末		
		評価損益	評価益	評価損	25年3月末比	24年12月末比	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
じもとHD (連結)	満期保有目的	1,114	1,173	58	△ 54	887	1,169	1,228	59	227	316	89
	その他有価証券	7,609	9,653	2,043	△ 872	6,447	8,482	10,555	2,073	1,162	4,300	3,138
	株式	4,708	5,012	304	2,075	4,328	2,633	3,086	453	379	1,229	849
	債券	2,458	2,947	488	△ 3,992	569	6,451	6,526	75	1,888	2,350	461
	その他	442	1,692	1,250	1,044	1,548	△ 602	942	1,544	△ 1,106	721	1,827
2行合算 (単体)	満期保有目的	△ 244	869	1,114	268	1,217	△ 513	1,012	1,526	△ 1,462	856	2,319
	その他有価証券	9,235	11,280	2,045	△ 2,011	5,452	11,246	13,402	2,156	3,782	7,583	3,800
	株式	3,703	4,011	307	1,785	4,126	1,918	2,454	536	△ 422	869	1,292
	債券	5,047	5,535	488	△ 4,850	△ 570	9,898	9,974	75	5,617	6,052	434
	その他	483	1,733	1,249	1,054	1,896	△ 570	974	1,544	△ 1,412	660	2,073
きらやか 銀行 (単体)	満期保有目的	14	49	35	△ 11	△ 20	26	82	55	35	94	59
	その他有価証券	2,803	4,558	1,754	△ 991	2,453	3,794	5,807	2,012	349	3,320	2,970
	株式	987	1,266	278	694	1,342	293	704	410	△ 354	487	841
	債券	1,799	2,182	383	△ 2,564	△ 127	4,363	4,428	64	1,926	2,237	310
	その他	16	1,109	1,093	878	1,238	△ 862	674	1,537	△ 1,222	595	1,817
仙台銀行 (単体)	満期保有目的	△ 259	819	1,078	280	1,238	△ 540	929	1,470	△ 1,498	761	2,260
	その他有価証券	6,431	6,722	290	△ 1,020	2,999	7,451	7,595	143	3,432	4,262	830
	株式	2,715	2,745	29	1,090	2,784	1,624	1,750	125	△ 68	382	450
	債券	3,248	3,353	105	△ 2,286	△ 443	5,534	5,545	10	3,691	3,815	123
	その他	467	623	156	175	658	291	299	7	△ 190	65	255

(注) 「評価損益」は、「満期保有目的の債券」については貸借対照表計上額と時価の差額を計上し、「その他有価証券」については時価評価しておりますので貸借対照表計上額と取得原価の差額を計上しております。

4. 預金等、預かり資産、貸出金の残高

(1) 預金等の残高

- ・きらやか銀行の預金等の残高は、個人預金及び法人預金の増加により、前年同期比485億6百万円増加の1兆3,035億85百万円となりました。
- ・仙台銀行の預金等の残高は、法人預金及び公金預金の増加により、前年同期比911億53百万円増加の1兆65億29百万円となりました。

(単位：百万円)

		25年12月末	25年3月末比	24年12月末比	25年3月末	24年12月末
2行合算	預金等	2,310,114	104,693	139,659	2,205,421	2,170,454
	うち個人預金	1,595,663	21,809	14,425	1,573,853	1,581,238
	うち法人預金	459,204	20,113	52,246	439,090	406,957
	うち公金預金	247,185	63,079	71,991	184,105	175,193
きらやか銀行 (単体)	預金等	1,303,585	62,175	48,506	1,241,410	1,255,079
	うち個人預金	962,162	24,022	23,032	938,140	939,130
	うち法人預金	269,115	△ 5,203	22,550	274,319	246,565
	うち公金預金	66,918	44,564	2,631	22,353	64,286
仙台銀行 (単体)	預金等	1,006,529	42,517	91,153	964,011	915,375
	うち個人預金	633,500	△ 2,212	△ 8,607	635,713	642,107
	うち法人預金	190,088	25,316	29,695	164,771	160,392
	うち公金預金	180,267	18,515	69,359	161,751	110,907

(注) 預金等には、譲渡性預金を含んでおります。

(2) 預かり資産残高

- ・きらやか銀行の預かり資産残高は、生命保険の増加により、前年同期比84億2百万円増加の1,780億17百万円となりました。
- ・仙台銀行の預かり資産残高は、投資信託及び生命保険の増加により、前年同期比88億13百万円増加の712億37百万円となりました。

(単位：百万円)

		25年12月末	25年3月末比	24年12月末比	25年3月末	24年12月末
2行合算	預かり資産残高	249,254	8,559	17,216	240,695	232,038
	投資信託	49,289	△ 4,699	△ 351	53,989	49,641
	公共債(国債等)	26,065	△ 3,128	△ 4,208	29,194	30,273
	生命保険	173,899	16,387	21,776	157,511	152,122
きらやか銀行 (単体)	預かり資産残高	178,017	2,608	8,402	175,408	169,614
	投資信託	39,407	△ 4,332	△ 995	43,740	40,403
	公共債(国債等)	7,388	△ 800	△ 1,329	8,188	8,717
	生命保険	131,221	7,741	10,728	123,479	120,493
仙台銀行 (単体)	預かり資産残高	71,237	5,950	8,813	65,287	62,424
	投資信託	9,882	△ 366	643	10,248	9,238
	公共債(国債等)	18,677	△ 2,328	△ 2,878	21,005	21,556
	生命保険	42,677	8,645	11,048	34,032	31,629

(3) 貸出金の残高

- ・きらやか銀行の貸出金の残高は、個人向け貸出や法人向け貸出、地方公共団体向けの貸出金残高が増加したこと等により、前年同期比116億33百万円増加の9,200億96百万円となりました。
- ・仙台銀行の貸出金の残高は、震災復旧・復興に係る様々な資金需要に積極的に対応したことなどから、前年同期比245億62百万円増加の5,591億61百万円となりました。

(単位：百万円)

		25年12月末	25年3月末比	24年12月末比	25年3月末	24年12月末
2行合算	貸出金	1,479,258	△ 9,936	36,195	1,489,194	1,443,062
	中小企業等貸出金残高	1,125,295	△ 9,859	28,444	1,135,154	1,096,850
	うち消費者ローン	395,748	12,443	14,802	383,304	380,946
	中小企業等貸出金比率	76.07 %	△ 0.15 <small>ポイント</small>	0.07 <small>ポイント</small>	76.22 %	76.00 %
きらやか銀行 (単体)	貸出金	920,096	△ 11,770	11,633	931,867	908,463
	中小企業等貸出金残高	728,616	△ 21,670	6,018	750,286	722,598
	うち消費者ローン	239,080	2,096	1,296	236,984	237,783
	中小企業等貸出金比率	79.18 %	△ 1.33 <small>ポイント</small>	△ 0.36 <small>ポイント</small>	80.51 %	79.54 %
仙台銀行 (単体)	貸出金	559,161	1,834	24,562	557,327	534,599
	中小企業等貸出金残高	396,679	11,810	22,426	384,868	374,252
	うち消費者ローン	156,668	10,347	13,506	146,320	143,162
	中小企業等貸出金比率	70.94 %	1.89 <small>ポイント</small>	0.94 <small>ポイント</small>	69.05 %	70.00 %